

多くの組合員に食堂でお昼ご飯を食べてもらうために実施しました！！

「昼休み時間帯あまりにも食堂が混雑しているので、食堂でお昼ご飯を諦めています…」という声から生まれた取り組みです。組合員に、食事を提供をするためにも実施されました。

活動概要

期間：2018/11/26～12/07・2019/01/04～01/29
平日の11:00～12:30

(2018年の実施期間は、13:00まで)

場所：Hirao Dining Hall South の1区画

※この1区画をスピードエリアとしました

内容：スピードエリアの区画内では、「荷物で場所をとらない」、「勉強しない」、「20分間で食事を済ます」、「食事が終われば次の人に席を譲る」ことをスピードエリアの利用にあたっての約束事として実施されました。



[ともしつくる]
×
[店舗]



甲南大学生協 スピードエリアの設置

POINT.1

組合員の声を直接聞き、改善へ

スピードエリアの設置期間中、専務自らがスピードエリアを利用した人に利用した感想を聞きました。その時に「本当に荷物で場所を取らなくても、昼ごはんを食べる席が確保されているのか」という声や、「多くの荷物を持っているとスピードエリアの出入りに邪魔だ」という声がありました。それらの声から、場所取りのための札が設定されたり、スピードエリア内に荷物置場ができたりしていました。組合員の声に寄り添い、組合員を巻き込んでスピードエリアを作っている点が素晴らしいです。まさに『ともしつくる』ですね！



POINT.2

SNSを用いた組合員への周知

スピードエリアの設置の呼びかけや、使用のルールの変更をTwitterを用いて呼びかけていました。組合員がよく使用している身近なSNSを用いて、この取り組みを発信できている点が良いと思います。

